

平成 24 年 10～12 月期の民間企業資本ストックの概要

1. 有形固定資産（平成 24 年 10～12 月期） 全産業（進捗ベース）

実質（平成 17 年平均価格評価）

項目	実数	前年同期比伸び率
ストック	1,263.5 兆円（1,260.2 兆円）	1.4%（1.5%）
新設投資額	13.3 兆円（14.2 兆円）	▲8.4%（0.4%）

（ ）内は、前期（24 年 7～9 月期）の値

ストック

- ・24 年 12 月末のストックは 1,263.5 兆円、前年同期比 1.4%増となった（前期 1.5%増）。

新設投資額

- ・24 年 10～12 月の新設投資額は 13.3 兆円、同 8.4%減となり、5 期ぶりのマイナスとなった（前期 0.4%増）。

（参考）有形固定資産（取付ベース）のストックは、1,237.4 兆円、前年同期比 1.4%増となった（前期 1.5%増）。新設投資額は、13.4 兆円、同 8.4%減となった（前期 0.1%増）。

2. 無形固定資産（平成 24 年 10～12 月期） 全産業（取付ベース）

実質（平成 17 年平均価格評価）

項目	実数	前年同期比伸び率
ストック	42.2 兆円（42.3 兆円）	▲0.6%（▲0.4%）
新設投資額	1.9 兆円（2.1 兆円）	▲4.0%（3.9%）

（ ）内は、前期（24 年 7～9 月期）の値

ストック

- ・24 年 12 月末のストックは 42.2 兆円、前年同期比 0.6%減となり、8 期連続のマイナスとなった（前期 0.4%減）。

新設投資額

- ・24 年 10～12 月の新設投資額は 1.9 兆円、同 4.0%減となり、5 期ぶりのマイナスとなった（前期 3.9%増）。

3. 産業別の有形固定資産（平成 24 年 10～12 月期 前年同期比）（進捗ベース）

主な産業別にみると、ストックは、不動産業は前年同期比がマイナスとなったものの、建設業、製造業、卸売・小売業、金融・保険業、運輸・通信業、電気・ガス・水道業、サービス業でプラスとなった。

新設投資額は、運輸・通信業、電気・ガス・水道業は前年同期比がプラスとなったものの、建設業、製造業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産業、サービス業でマイナスとなった。

（単位：％）

産業	ストック	新設投資額
建設業	0.1 (0.3)	▲30.2 (14.5)
製造業	0.7 (1.1)	▲10.1 (▲2.0)
卸売・小売業	1.4 (1.6)	▲6.2 (4.9)
金融・保険業	2.7 (2.7)	▲14.9 (4.8)
不動産業	▲0.6 (0.3)	▲18.9 (▲20.6)
運輸・通信業	2.6 (2.3)	6.6 (4.4)
電気・ガス・水道業	2.2 (2.1)	1.9 (▲8.8)
サービス業	2.6 (2.6)	▲13.2 (3.8)

() 内は、前期（24年7～9月期）の値